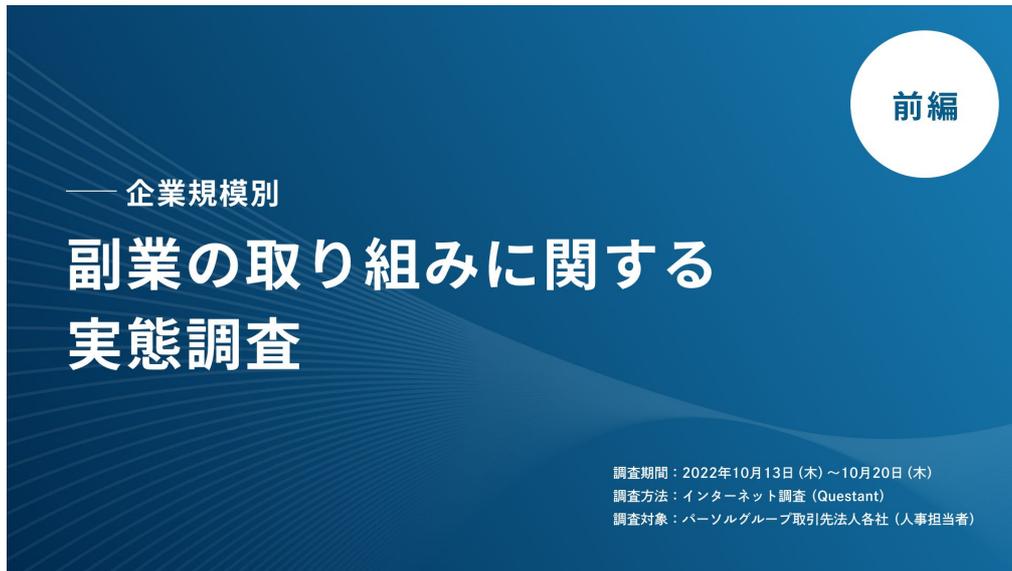




2022年11月29日
パーソルイノベーション株式会社

企業規模別“副業の取り組み”に関する実態調査（前編）を公開 大企業の約4割が副業を認めている結果に ～副業マッチングサービス『lotsful』、法人向けに調査を実施～

総合人材サービス、パーソルグループのパーソルイノベーション株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：長井 利仁）が運営する副業人材マッチングサービス『lotsful（ロツフル）』（<https://lotsful.jp/>）は、企業規模別に副業実施の実態を調査しました。前編では、企業規模別に副業に関する認可の有無・時期・許可した理由等を考察し、後編では、許容後の評価・認めない理由について考察します。本日は、前編の結果を公開します。



■基本データ

✓人事担当者の企業属性について

- ・大企業又は大企業のグループ会社：153
- ・中小企業：180
- ・スタートアップ：30
（回答数：363）

※大企業：従業員数が300人以上の企業

※中小企業：従業員数が300人未満で、新規事業開発と成長を経営の軸に置かない企業

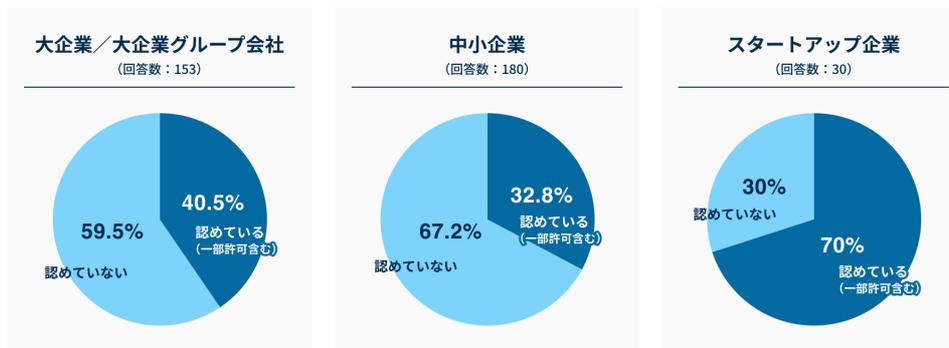
※スタートアップ：従業員数が300人未満で、新規事業開発と成長を経営の軸に置く企業。大企業の子会社やグループ会社は含まれない

■調査結果

✓副業が認められている割合は、スタートアップが最も高く、大企業も4割が許可

「従業員が副業することをあなたの所属企業では認めていますか？」と尋ねたところ、「認めている」の回答は、大企業又は大企業のグループ会社で40.5%、中小企業は32.8%、スタートアップでは70%という結果になりました。従業員の副業を認めているスタートアップが非常に多いことが分かります。しかし、大企業の4割が副業を許可していたことを考えると副業の活用は、スタートアップに限定された話ではないことが伺えます。

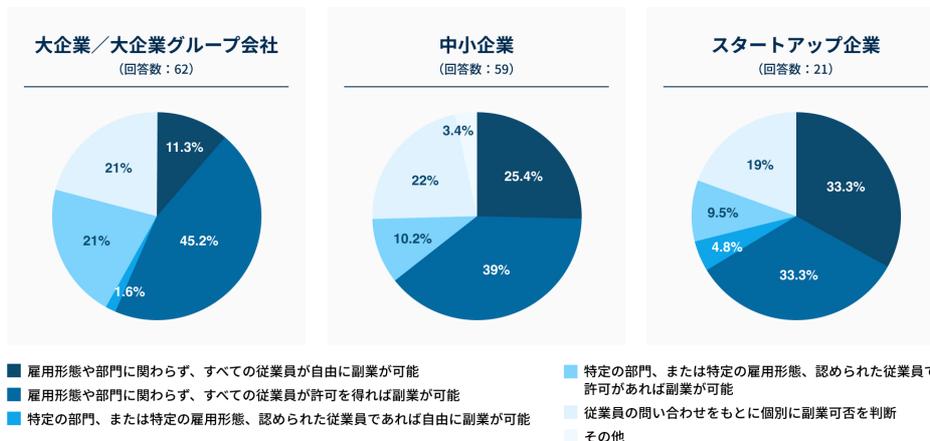
Q. 従業員が副業することをあなたの所属企業では認めていますか？



✓「許可」を条件にすべての従業員に副業を認めている企業が多数

「あなたの所属企業では、どの程度従業員の副業を認めていますか？」という質問に対し、大企業・中小企業・スタートアップ、全てにおいて「雇用形態や部門に関わらず、すべての従業員が許可を得れば副業が可能」の回答が最も多い結果となりました。また、スタートアップでは、「雇用形態や部門に関わらず、すべての従業員が自由に副業が可能」との回答も、同じく33.3%となり、許可を得ずとも副業ができるケースもあるようです。

Q. あなたの所属企業では、どの程度従業員の副業を認めていますか？



✓企業規模により色濃く出た“副業を認めた理由”

「あなたの所属企業で、従業員の副業を認めた理由を教えてください。」と尋ねたところ、大企業では「働き方改革の一環」が最も多く54.8%となりました。中小企業では、「収入の補助施策として」が最も多く、37.3%となりました。スタートアップでは、「禁止するべきものではないため」が最も多く、42.9%となりました。副業を認めていても、企業の属性によって認めた理由はそれぞれ違うことがわかります。

従業員が副業を認めた理由ランキング（企業規模別）

大企業／大企業グループ会社 (回答数：62)	中小企業 (回答数：59)	スタートアップ企業 (回答数：21)
1位 働き方改革の一環	1位 収入の補助施策として	1位 禁止するべきものではないため
2位 従業員に視野を広げてほしいため	2位 従業員からの要望を受けて／従業員に視野を広げてほしいため	2位 従業員に視野を広げてほしいため
3位 従業員のスキルアップのため	3位 禁止するべきものではないため	3位 従業員のスキルアップのため

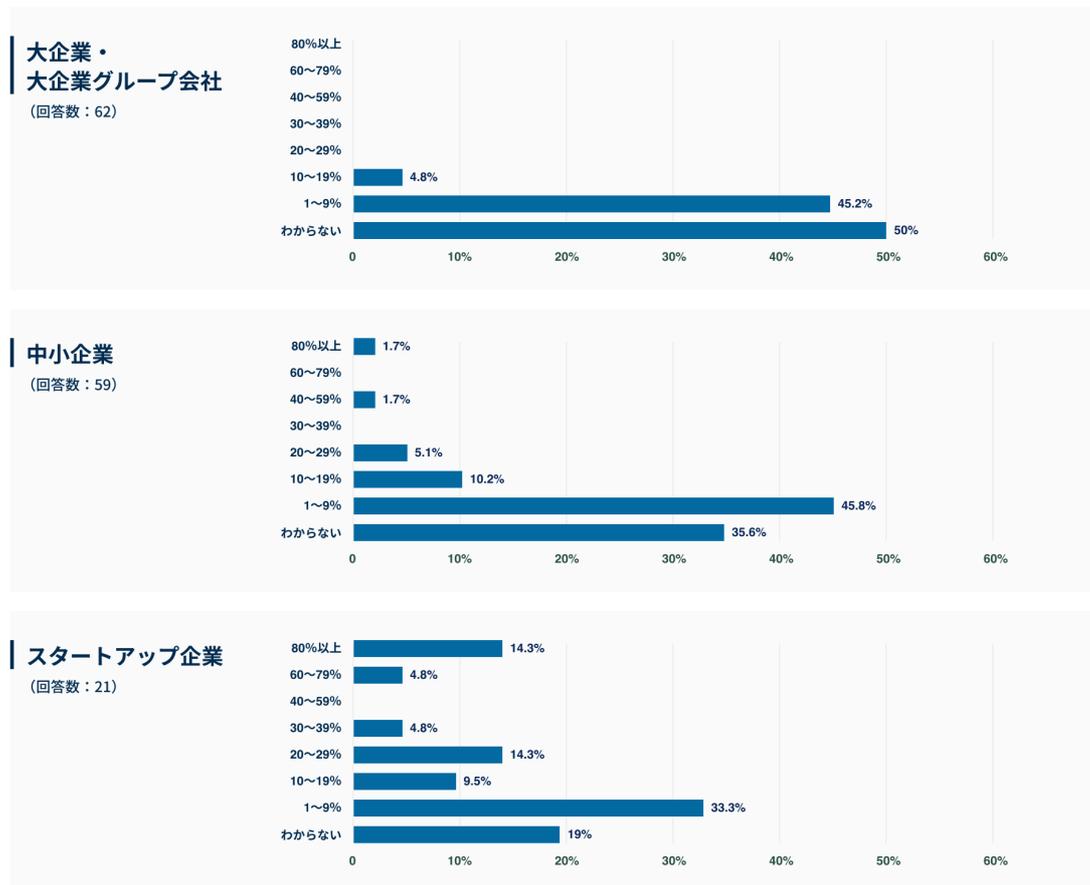
✓副業元年～コロナ流行以降に副業を認めた会社が多数

「あなたの所属企業では、いつごろ従業員の副業を認めましたか？」という質問に対して、大企業では「2022年（25.8%）」、中小企業では「2013年（23.7%）」、スタートアップでは「2020年（33.3%）」が最も多い結果となりました。全体としては2018年から2022年までの間に副業を認めたと回答した会社の割合が多い一方で、中小企業では副業解禁がトレンドになる以前から副業を認めていたことが伺えました。

✓副業加速の“スタートアップ”に対し、副業がこれからである“大企業”

「あなたの所属企業では、どれくらいの従業員が副業を行っていますか？」と尋ねたところ、大企業では「1～9%」が45.2%でした。中小企業では「1～9%」が45.8%、スタートアップでは「1～9%」が33.3%、次いで「20～29%」が14.3%でしたが、80%以上の副業者がいるという回答も14.3%となりました。このことから、副業元年～コロナ流行以降に副業を認める会社が多くなった一方で、特に大企業と中小企業では、副業制度の社内浸透など、実態としての副業推進はこれからであることが分かります。

Q. あなたの所属企業では、どれくらいの従業員が副業を行っていますか？



■調査概要

- 調査手法 : アンケートツール Questant (クエスタント) を用いたインターネット調査
- 調査地域 : 全国
- 調査対象 : 当グループ取引先法人各社 (人事担当者)
- 調査期間 : 2022年10月13日 (木) ～10月20日 (木)
- 対象人数 : 363人

■ 副業人材サービス『lotsful』の特徴



<副業人材へのメリット> <https://lotsful.jp/>

(1) 非公開案件も！多数のキャリアアップにつながる案件

『lotsful』は企業側の副業受け入れに関する啓蒙を積極的に行っています。事業開発、営業、マーケティング、人事、広報、経営企画など、ビジネス職を中心に多様な案件を取り揃えています。

(2) 専任タレントプランナーによる無料カウンセリング

これまでの実績やスキルについて、他社でどのように活用できるかを専任のタレントプランナーが無料カウンセリングを実施。副業未経験者も安心してチャレンジが可能です。

(3) 週1回～OK！柔軟なはたらき方が可能

週1回から原則リモートでチャレンジできる案件がほとんどです。週に1回・4時間からなど、柔軟なはたらき方で副業をスタートすることが可能です。

<副業受け入れ企業側へのメリット> <https://lotsful.jp/brand/lp>

(1) 豊富なノウハウをもつ人材の活用

スキルアップや事業貢献を目的にした豊富な経験や実績を持つ人材をターゲットにしているため、社内のリソースでは不足している分野に関して、領域ごとに確立・洗練された事業運営ノウハウを活用していただくことが可能です。

(2) 質の高いマッチング

大手企業・ベンチャーの両方に精通した専任タレントプランナーによるスキルアセスメントと目利きにより、各社のニーズ・課題や事業フェーズにフィットする人材を高い精度でマッチングします。

(3) 初期コスト・成功報酬不要

初期費用・成功報酬費用は発生しません。タレントの稼働費用のみで、業務切り出しから募集掲載、契約手続きまで一連のサービスを利用することができます。

(4) 副業受け入れが初めての企業も安心！プロによる仕組化支援

業務切り出しのサポートから、副業スタート時の煩雑な契約周りまでパーソルグループの豊富な人材支援ノウハウを活かしたオンボーディングサポートを実施。契約関連・労務管理等、副業人材活用の仕組み構築まで支援します。（契約形態は業務委託となります。）

■ パーソルイノベーション株式会社について < <https://persol-innovation.co.jp/> >

パーソルイノベーション株式会社は、パーソルグループの次世代の柱となる事業創造を目的として、2019年4月に事業を開始しました。テクノロジー人材のエンパワーメントと企業のDX組織構築支援を行う『TECH PLAY (テック プレイ)』、日本最大級のオープンイノベーションプラットフォーム『AUBA (アウバ)』、シフト管理サービス『Sync Up (シンク アップ)』をはじめとした新サービスを運営するとともに、新たな事業開発やオープンイノベーション、デジタルトランスフォーメーションを推進、パーソルグループのイノベーションを加速していきます。

パーソルグループは、「はたらいて、笑おう。」をグループビジョンに、人と組織にかかわる多様な事業を通じて、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

■ 『lotsful』サービスご利用に関するお問い合わせは、以下メールアドレスからお願いいたします

support@lotsful.jp